

2018年 11月

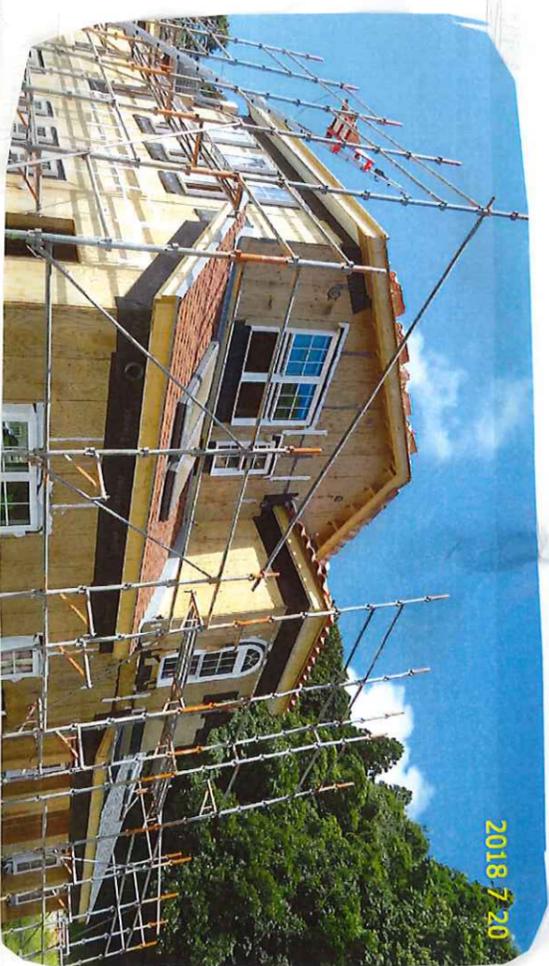
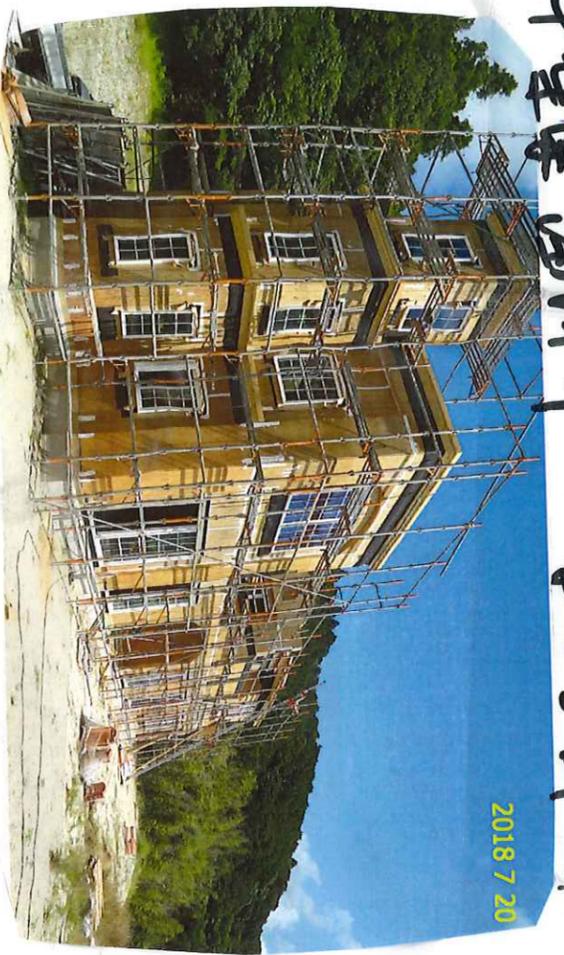
友だち建築中

千葉県富津市

宅名：邸

(年内完成予定) 大木工務店

(有) 大木工務店
0470-68-4848
t@daiku.co.jp



千葉県柏市 中ノ山邸 (2階建)
(8月末完成予定) 外壁は、白で仕上げ。



千葉県柏市 (3階建) 10年後の
外壁リフトアップ中。



千葉県いすみ市 元砂邸 (スロープエッセ付)



あ〜た〜こ〜た〜

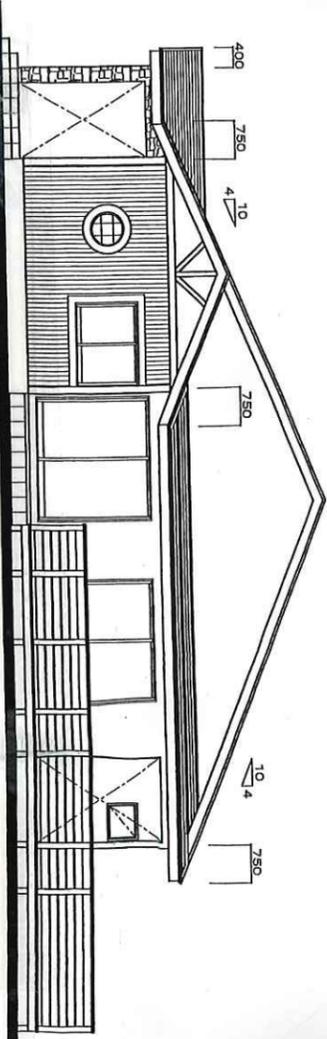
ま〜り〜



千葉県長生郡一宮町 上ノ江邸



(地下室付) 平屋付。



必 希望の家づくりをお手伝いし、必ず軽快に連絡がとれます。見学の村 気楽の里 (千葉県東金市、坂城) 地味、堅牢、第一円(千葉県東金市、坂城) 木-ムノ-ジの施工実績を見てください。



輸入住宅

(有)つるおか工務店

〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
TEL. 0470-68-4848(代) FAX. 0470-68-5499
ホームページアドレス <http://www.daiiku.co.jp>



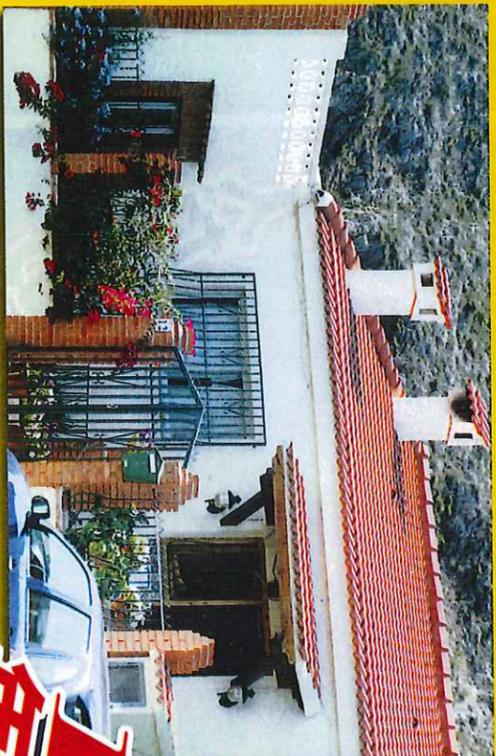
別冊 住まいの設計
「輸入住宅」掲載他

当社施工住宅

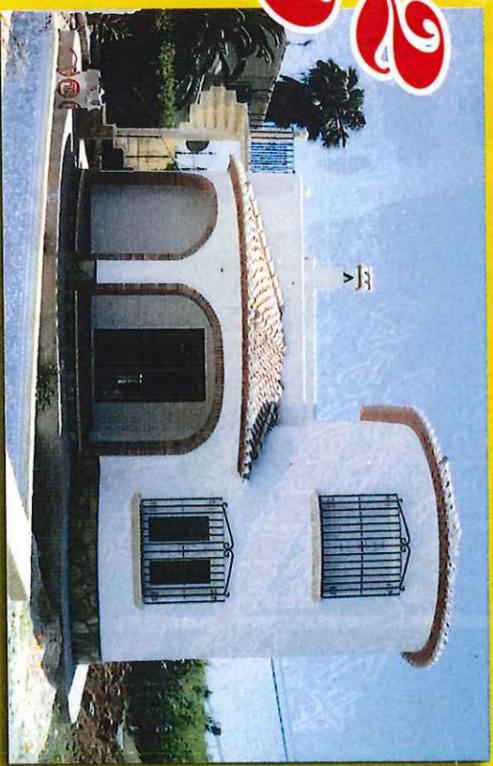


別冊 すてきな奥さん
「いま建てる家、住みたい家」
12月10日発売号掲載他
「ニューハウス・輸入住宅」掲載他

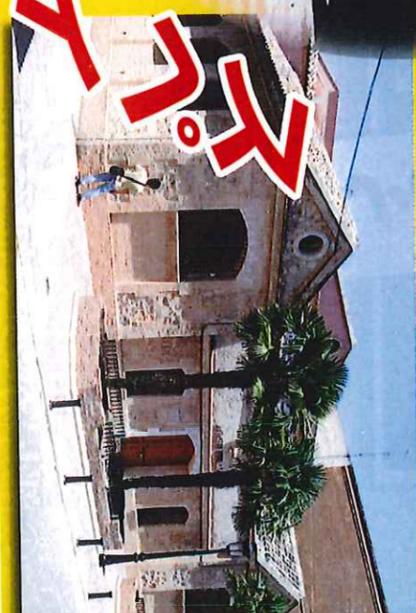
スペイン風 2×6住吉



2011年

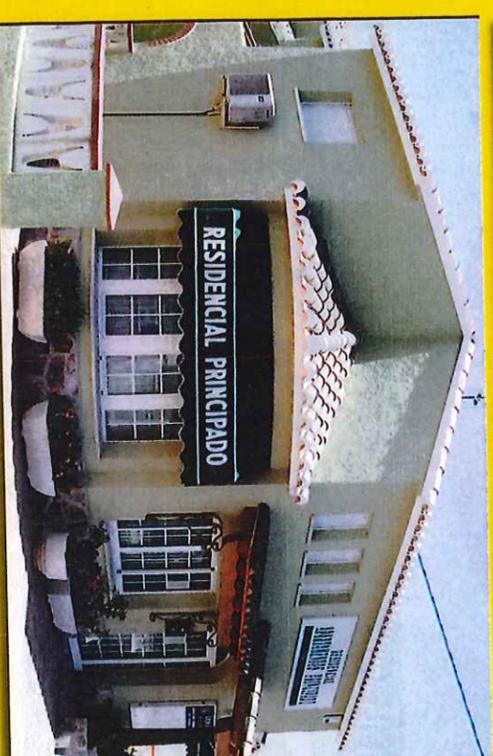


サハラリゾート



桜井君

スペイン



訪問とら

Spanish Style TSURUOKA KOMUTEN

千葉県J邸

都会の喧騒を離れ、週末をのんびりと過ごす。心地よい陽だまりの中で読書に耽り、庭を愛犬が走り回る。この住まいには、時計の針の進みをゆるやかにする魔法がかかっている。

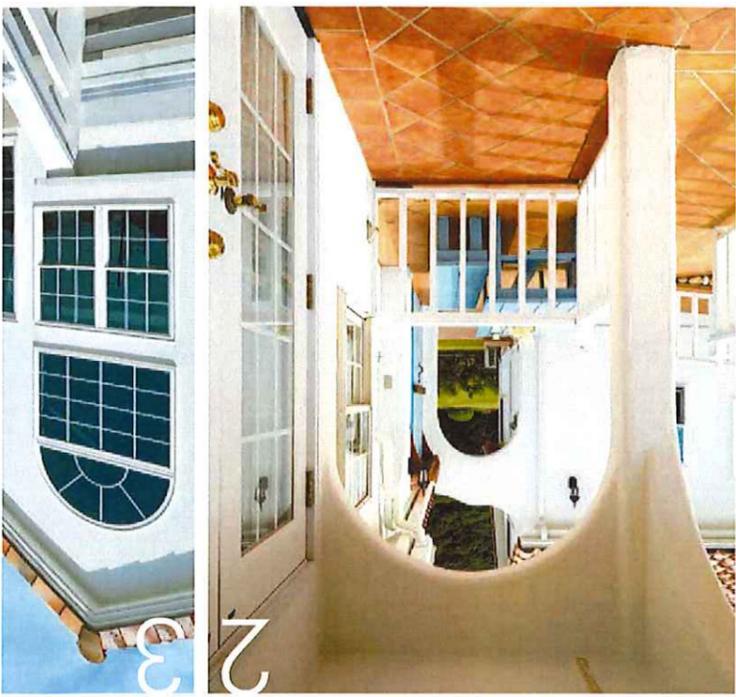
Photo/Kazunari-HIROI(広井一成) Text/Shusui-AKIZUKI(秋月秋水)



1 青い空、やわらかな光、しみわたる緑。そんな自然に美しく溶け込むスペイン・コロンビア様式の佇まい。バルソブ地方から取り寄せたスペイン瓦は、その優雅な姿、色合いが目を惹きつけ、通気性が高く、室内を快適に保つ高い性能も有している。

2 グラスルームを兼ねた扉にはアチーブを施し、やさしい雰囲気に。床はラコタ調のタイルを採用。本物のテラコッタは苔が生えやすいため、セラミックタイルという使い方を考えた。メタリックな素材を使用したほうがペタペタという細やかな提案。

3 リビングの先には広々としたテラスが、その風を感じながらのテラスは、まさに贅沢な時間。大切な家族はもろんのこと、大勢から心地よく受け止めてくれるだろう。





3

2

1

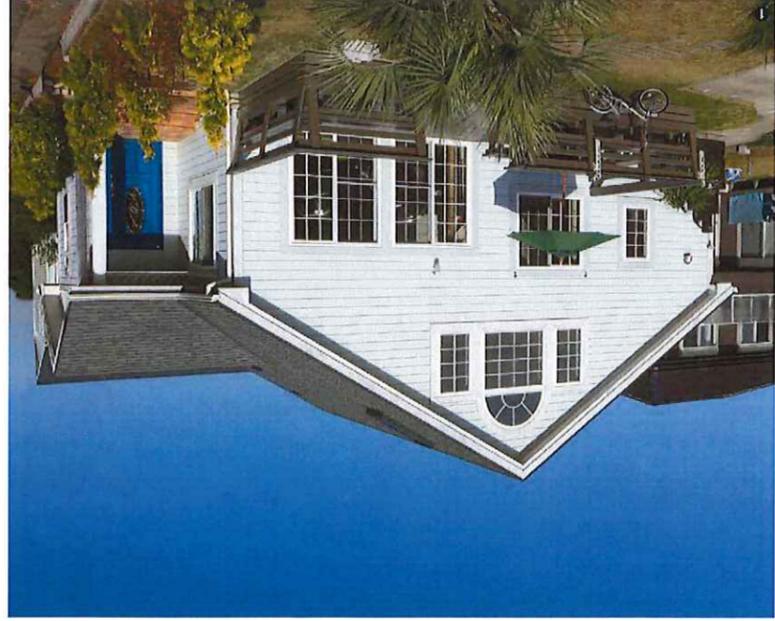
1 スペンタイルが業敵な型のキッチンに、カンタ
 をアラス。これはお菓子づくりなど、素材をこねる作
 業をしたという希望によるもの。天板はこだわりの
 御影石。オーナー自らが卓卓に足を運び、チョイスし
 た。光の当たり方によって、天板がキラキラと輝く。

2 まるでヨーロッパの教会を思わせるアーチをデザ
 インした廊下。奥にはマスターベッドルームとバス
 ルームが配されている。珪藻土にはコチむらがあ
 り、それが微妙な陰影を生み出して、空間を落ち着
 いた雰囲気に導いている。

3 少しアーチがかった珪藻土の
 梁が美しいコトラスを描き
 広さ30帖、高さ5mもの大空
 すらいでいく。白い紙の上に
 引いて、このデザインをデザ
 イン

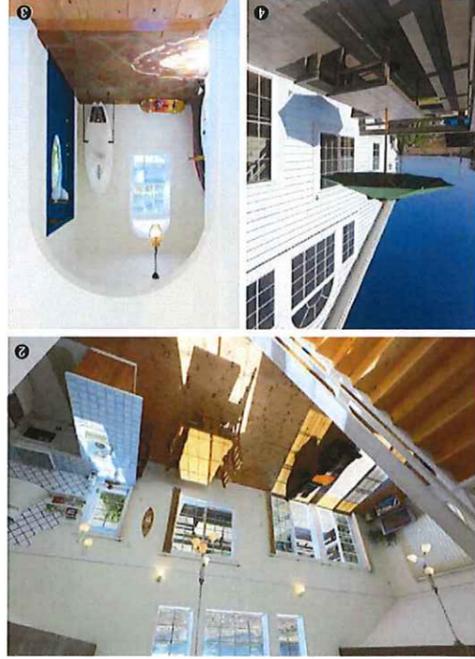


#01 一宮サーフブレイク



1階のフロアのほとんどを占有了したことで生まれた大空間のリビング&ダイニングキッチン。それはまるでアメリカの住宅のよう。リビングに続くウッドデッキもとても広い。

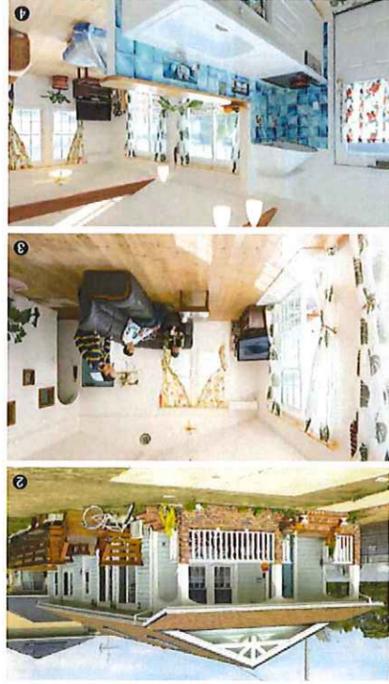
#01 千葉一宮町丁邸



① 室々とした大きな三角屋根が象徴的な丁邸。その大きさはそのままアメリカにあっても違和感がないほど ② 外観から想定内の大空間。ここでは決して冬暖かい ③ エントランスの広さも、サーフボードがかなりの枚置は決して冬暖かい ④ ウッドデッキの特注のベンチがうれしい。これなら大人数のバーベキューもOK

もし、あなたに広い土地があるのなら「平屋」はどうか。フラットハウスの良さは、気軽にサンダルを脱ぎ捨ててスヌズと入っていること。ウエスト&ダイールのこと、3、4段のステップをあがれば、深い軒のポーチがある。そこは波乗り仲間を迎える空間であり、子どもたちが遊ぶ光景を眺めるスヌズでもある。ビールを片手に、今日乗った波のことをちょっと思い出したり、これこそサーフブレイク。

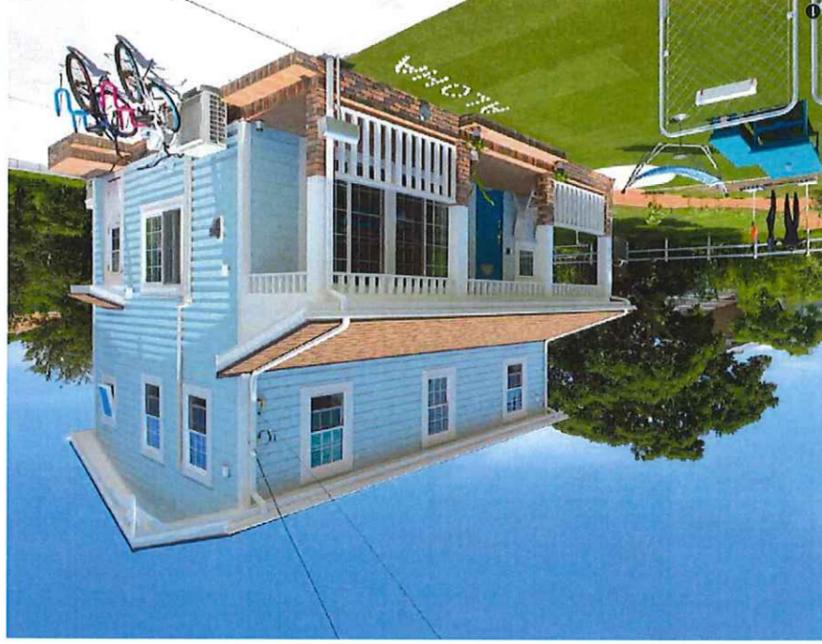
#03 千葉一宮町丁邸



① フラットサーフ、カバポーチで大切な仲間と過ごす時間は珠玉の時 ② ツーバスターの輸入住宅を平屋で構築したサーフブレイク丁邸 ③ リビングでは仲間とサーフボードを見ながら談笑 ④ ハワイのコンミニアにちなんで、ちょっと腰高に設定した造作のキッチン。ダイアル奥様がこだわって選び抜いた

#04 千葉一宮町N邸

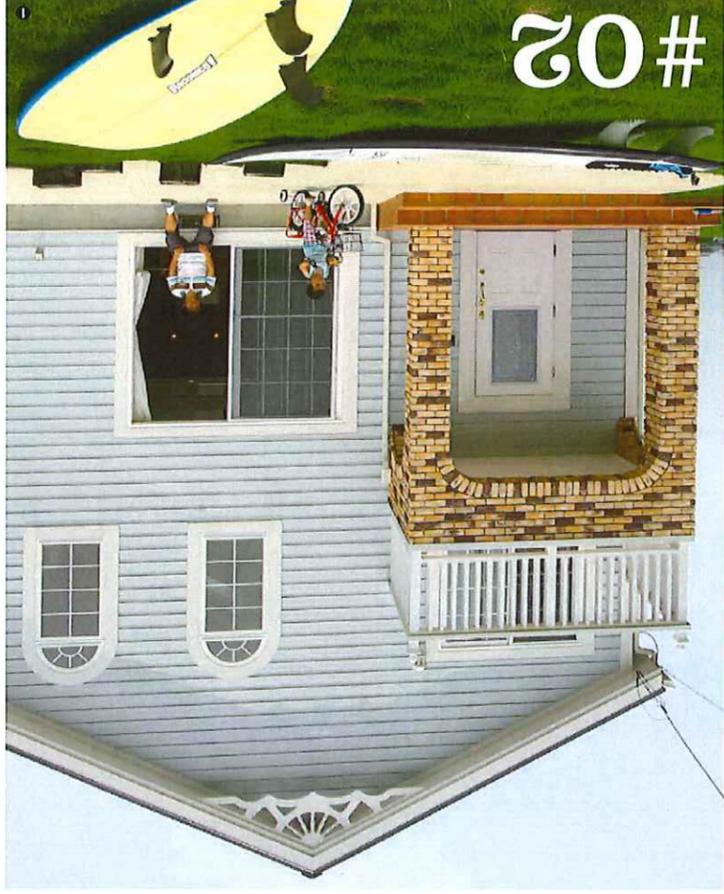
ブルーのサテライト外壁、カバポーチ、グリーンの芝生。ファミリーN邸。このおまじ工務店のサーフブレイクは最新作品のひとつ。パズルは室内はもちろん、玄関横のポスター&スカーフまで。寒い冬の海上がりにありたい、サーフ仲間が、広々とした多目的利用したサーフブレイクも楽しく利用できる



① 真っ青に晴れた夏の空に、絵に描いたように浮かび上がるN邸。このおまじ工務店のサーフブレイクは最新作品のひとつ。パズルは室内はもちろん、玄関横のポスター&スカーフまで。寒い冬の海上がりにありたい、サーフ仲間が、広々とした多目的利用したサーフブレイクも楽しく利用できる

千葉一宮町1邸

#02



① エントランスは強力なホーチを採用した。リビング階段を採用しているから、1、2階に一体感がある ② フーチ型はめ接しの窓や小窓も本場のデザインを継承している

JR外環上総一宮駅と海のちょうど中間あたりに住む今井さんご家族。周りは一宮川の水音が聞こえるくらい静かな環境。駅にも男性なら歩いて行ける距離だし、海にも近い。大型スノーバーも近くにあるから生活に不自由がないそうだ。ゆったりとした敷地に建つアメリカンハウスは、一宮の町にとってもよく似合う

